

## I

## ■出題のねらい

(1) 表が示す情報を読み取り、英語の質問に適切に答えることができるかどうかを問いました。比較表現で何と何が比較されているのかをみて、数量表現を理解できれば正答するのは難しくありません。(2) の 、 は会話における基本的な受け答えができるかどうかを問いました。 は文構造の理解を問いました。

## ■採点講評

英語による質問、選択肢でしたが、まずまずのできてました。正答率が低かったのは、 です。“I wonder” の後ろなのでよく考えずに “I wonder if～” と判断し、“if” を選んだ人が多かったようです。“if” だと、後の部分 “Japan’s main exports are” の補語がないことになってしまいます。最後まで注意しましょう。

## II

## ■出題のねらい

小説からの抜粋で、登場人物の関係や背景、描かれている状況を適切に読み取る能力を問いました。難しいと思う箇所があっても、前後の文脈から意味のつながりを推測しつつ読み進める姿勢が重要です。また、問われている情報がどの段落にあるのか素早く判断することも求められます。

## ■採点講評

大問  同様、英語による質問、選択肢でしたが、まずまずのできてました。しかし、、 の正答率は低かったです。これらは “race” で誰が勝ったのか、“race” の展開を問うています。最後の段落を落ち着いて読めば、そこに正答は書かれています。

### III

#### ■出題のねらい

会話における応答として適切なものを選ぶことができるかどうかを問いました。代名詞の使用に注意が必要です。また、“appointment”, “available”, “convenient” のような会話においてよく出てくる表現を知っているかどうかをみました。

#### ■採点講評

[12]の正答率が低かったです。“make an appointment”を知っているかどうかは解答のポイントでした。

### IV

#### ■出題のねらい

(1)は、基本的な文法や単語、熟語の理解や文脈から適切な語を選択する能力をみます。(2)は、多義語の意味の理解をみます。(3)は、ダッシュで示されている語の言い換えがすぐ後に出ていることに気づくかどうかをみます。(4)は、“out of stock”, “sold out”といった表現の知識をみます。(5)は、動詞“allow”の用法の理解をみます。(6)は、本文の内容理解を問う問題ですが、述べられている内容を注意深く適切に把握することができるかをみます。

#### ■採点講評

空所補充問題で正答率が低かったのは[20]、[21]でした。共に英文の構造を正しく理解していれば正答できたと思います。[25]も、“allow”という動詞が取る構造を理解しているかどうかは解答のポイントでした。英文全体の理解を問う[26]～[28]の正答率も低かったです。この3つとも合った完全正答率は50%を下回りました。英文が長い場合、問われている情報が英文のどこに関係するのか判断することが必要です。読む際に、繰り返し出てきてキーワードになると思った単語は○で囲んでおくなど目印をつけておくといいでしょう。どこを見ればよいのかわかれば、簡単に答えられる問題もあります。英文の長さにはひるまず、書かれていることの要点を把握しようとする姿勢が正答につながります。